

東海食品輸出コンソーシアム

輸出取組について

(令和4年度補正予算 加工食品クラスター緊急対策支援事業)

東海食品輸出コンソーシアム
事務局:名鉄協商株式会社
事業統括 松浦 寿裕

2024年2月

会社概要（東海食品輸出コンソーシアム 事務局）

| | |
|------|---|
| 商 号 | 名鉄協商株式会社 |
| 本 社 | 愛知県名古屋市中村区名駅南2丁目14番19号 住友生命名古屋ビル10階 |
| 設 立 | 1971年2月24日 |
| 事業内容 | 各種商品販売/各種サービス、パーキング事業、モビリティ事業 不動産開発、IT開発等 |
| 資本金 | 7億2,000万円 |
| 株 主 | 名古屋鉄道株式会社 (100%) |
| 従業員数 | 337名 (2023年4月現在) |
| 売上高 | 316億円 (2023年3月実績) |
| 代表者 | 代表取締役 小林 昌弘 |
| 事業所 | 本社、名古屋第1オフィス、名古屋第2オフィス、関東支社、関西支社、岐阜支店、 北陸支店、静岡支店、駐車場センター、東糀谷オフィス |
| 関連会社 | 株式会社名鉄AUTO (BMW・MINI正規代理店) 名鉄協商パーキングサービス株式会社 |

目次

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ

目次

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ

東海食品輸出コンソーシアムとは…

設立年月日：2023年3月13日

東海3県（愛知県・岐阜県・三重県）の食品製造事業者団体、地域商社が事業実施主体となり、地域の金融機関、海外現地輸入商社、国際物流会社、伴走支援型コンサルティング会社等が連携事業者となり、また行政・JETRO様等、支援機関となって県域を越えて一体的に、海外販路の創出・拡大を行うもので、農政局管内の全ての県が参画する取組。

（オブザーバーとして、東海農政局様が事業全体をサポート）

令和5年度は、加工食品クラスター緊急対策支援事業の事業実施計画書に基づき、事業を推進。

目次

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 **事業目的**
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ

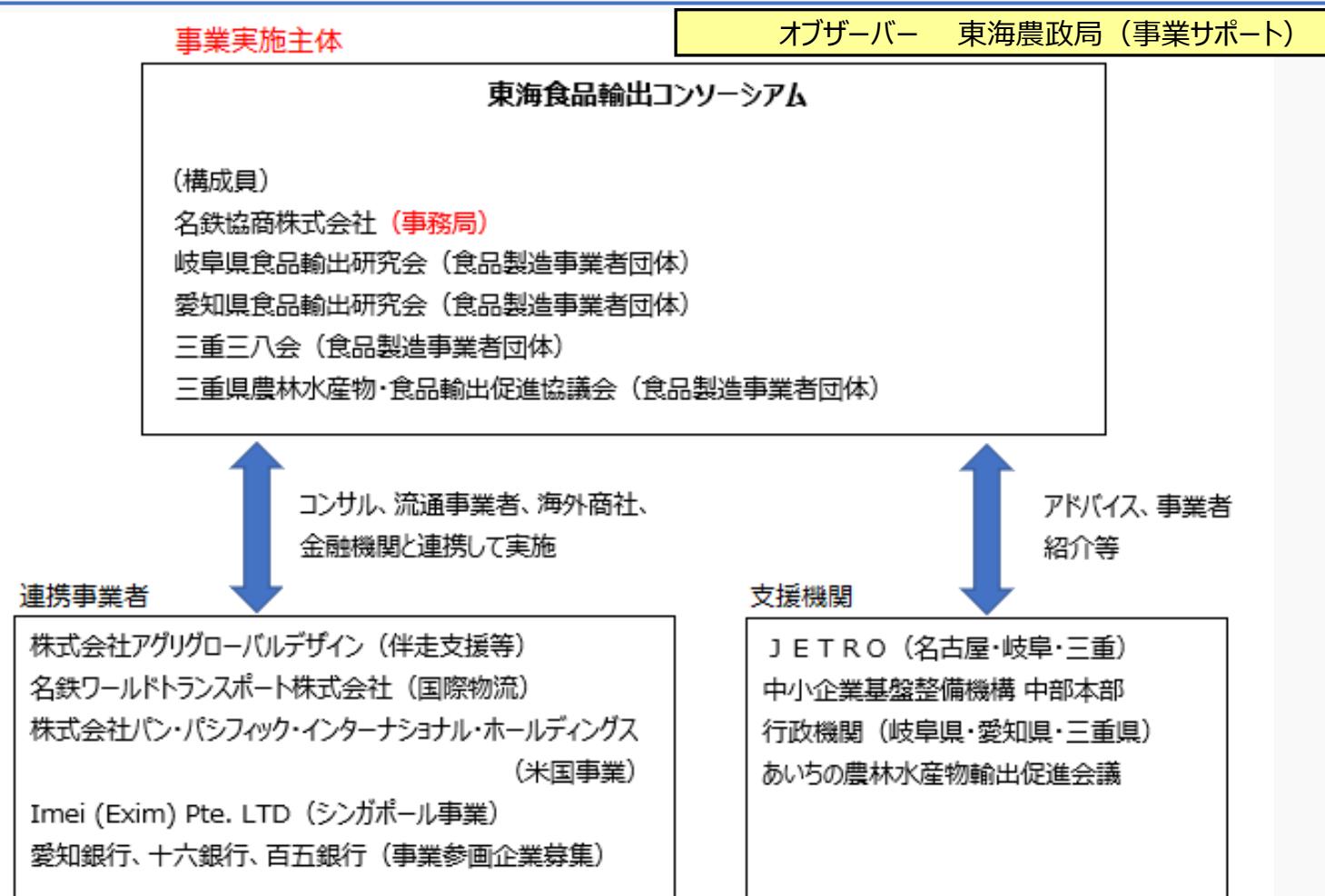
東海エリア3県（愛知県、岐阜県、三重県）の加工食品輸出拡大 と 継続的輸出プラットフォームの構築

- 1) 東海3県の農林水産物・食品の海外販路創出・拡大を推進。
- 2) 東海3県の輸出意欲のある生産者等が参集しやすい輸出プラットフォームを構築。
- 3) ニーズの高い東海3県の農林水産物・食品を発掘する仕組みを構築。
(海外マーケット・インの発想)
- 4) 上記各号に附帯関連する一切の事業。

目次

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ

令和5年度 コンソーシアム事業活動 事業実施体制



- 特徴① 東海エリアの食品をしっかりと扱いで頂ける海外商社を選定し、連携事業者として参画（例）シンガポール Imei社
- 特徴② 東海エリアの専属営業担当者を国別に配備。（輸入商社連動型営業モデル）継続的売上構築活動へ
- 特徴③ 海外現地マーケット・イン情報を直接入手、東海エリア全事業者へ配信可能体制構築へ。（輸出事業者創出）

令和5年度 コンソーシアム事業活動①

- (1) 東海エリア内の輸出を目指す事業者の掘り起こし **(最重要活動)**
- (2) 海外現地消費者・流通事業者へのマーケティング調査 (対象:シンガポール)
- (3) レストランタイアップ企画実施 (対象:シンガポール) 対面型試飲会や東海3県フェア開催により、ファン獲得を図り、定番導入に繋げる
- (4) インフルエンサータイアップ実施 (対象:シンガポール) 東海エリアの商品の魅力を効率的に伝える。量販店購買に繋げるストーリーも展開
- (5) 海外食品展示会ブース出展 (対象:シンガポール FOODJAPAN2023) 海外輸入商社連動型ブース出展。受注後、即納品体制
- (6) 量販店企画+ECオンライン施策実施 (対象:シンガポール +米国) 東海3県フェア実施。商品とエリアの魅力を訴求

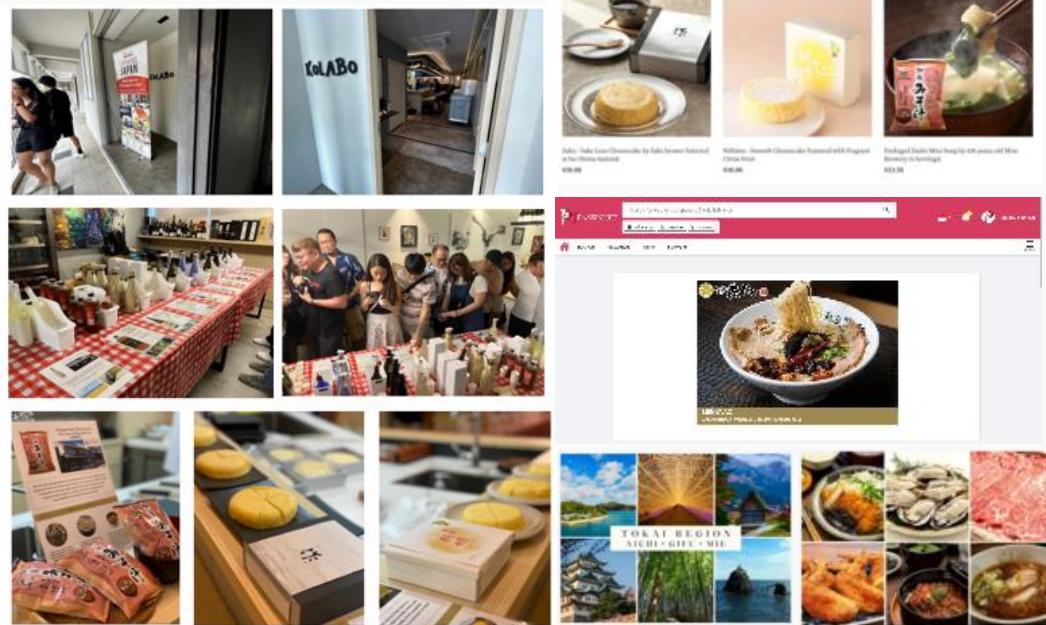
年初計画案

| | 施策名 (シンガポール、米国) | 実行予定期間 | その他 |
|---|-------------------------|--------------|-----------|
| 1 | マーケティング調査 (シンガポール) | 2023年6月~9月 | |
| 2 | インフルエンサー企画 (シンガポール) | 2023年8月~10月 | 1回以上 |
| 3 | レストランタイアップ企画 (シンガポール) | 2023年9月~10月 | 1チーン |
| 4 | 飲食店企画東海フェア (シンガポール) | 2023年9月~10月 | 1件以上 |
| 5 | FOOD JAPAN2023 (シンガポール) | 2023年10月 | 10/12~14 |
| 6 | 量販店企画東海フェア (シンガポール) | 2023年11月~12月 | 20店舗 1ヶ月間 |
| 7 | EC企画 (海外商社連動) (シンガポール) | 2023年11月~12月 | 継続 |
| 8 | 量販店企画東海フェア PPIH (米国) | 2024年1月~2月 | 16店舗 1ヶ月間 |
| 9 | 東海エリア内事業者掘り起こし | 通年 | |

令和5年度 コンソーシアム事業活動②

インフルエンサー タイアップ企画

| 項目 | 内 容 |
|--------------|--|
| 実施時期 | 令和 5 年 9 月～10 月 |
| 連係企業 | IMEI (Exim) Pte Ltd |
| インフルエンサー | Alex Loh、Choon and Leanne、Damian、Darren Ong、Evan Mua、Hilary Chua、Jessie、Leslie Koh、Matt、Randy、Rina、Shiyin、Sweeting、Victor Lim 計14名 |
| 実施内容 | <ol style="list-style-type: none"> JPassport ウェブサイト内で特産品を販売 シンガポールの日本好き会員を招いた招待制対面販売会を実施 現地インフルエンサーへの販売会招待 + 対面販売会による商品告知を行う。 |
| フェア商品 | 千代菊：日本酒仕込み ヨーグルトのお酒、作チーズケーキ、新姫チーズケーキ、まるや即席味噌汁、彩華（大吟醸）、半田郷（純米吟醸）、にごり酒、鸞（大吟醸）、尾張男山（大吟醸）、花風月（吟醸）、男山（純米大吟醸）、我山（純米大吟醸）、富士正48（純米大吟醸）、活鱈（辛口純米）、奥Vintage（純米吟醸原酒） |
| サンプル輸送スケジュール | ドライ商品：名鉄ワールドトランスポーティ便（8/21東京港） 冷凍商品：（8/25横浜港） |
| 本商品輸送スケジュール | ドライ商品：（9/1横浜港） 冷凍商品：（8/25横浜港） |
| 対面販売会実績 | 11,155.32SD （=1,219,722.69円/109.34円/1SGD） |
| 数値目標 | 再生回数30,000回 |



実施の流れ

- ①シンガポール最大級のECプラットフォームを持つJPassport ウェブサイト内で特産品の販売実施
- ②日本好き会員を招いた招待制対面販売会
- ③現地インフルエンサーへの告知 + プロモーション実施

商品サイト継続掲載採用 + 現地営業担当者活動継続

令和5年度 コンソーシアム事業活動③

シンガポール 国際展示会出展

| 項目 | 内 容 |
|--------------|---|
| 名称 | FOOD JAPAN 2023 (シンガポール) |
| 開催日程 | 令和5年10月11日(水)～13日(金) |
| 開催場所 | Suntec Singapore Convention & Exhibition Centre、Hall401 & 402 |
| 連係企業 | IMEI (Exim) Pte Ltd |
| 共同出展者 | 中埜酒造(株)、千代菊(株)、(有)伊勢志摩冷凍、常滑ワイナリー |
| ブース | 2小間 |
| 制作物 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ ブース装飾：(株)エー・ティー・エー ➢ 販促資材：(株)エー・ティー・エー 東海3県アピールボード ➢ バイヤー向け専用チラシ：(株)エー・ティー・エー |
| フェア展示商品 | <p>中埜酒造：彩華 大吟醸、純米吟醸 半田郷 酵母1801、純米酒 とらじの唄、フルリア もものお酒、フルリア マスカットのお酒、千代菊：日本酒仕込み（レモンのお酒、柚子のお酒、生姜のお酒、かぼすのお酒）伊勢志摩冷凍：あかもく（他商品は口頭で紹介）常滑ワイナリー：Delaware Orange Wine、Delaware three rivers district wine 他</p> |
| サンプル輸送スケジュール | <p>ドライ商品：名鉄ワールドトランスポーティ便（8/21東京港） 冷凍商品：（8/25横浜港）</p> |
| 数値目標 | ブース来場 期間内3,000人 |
| 実施内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 東海エリア商品の展示・PR ・ 輸入商社連動型での出展 |



実施要点

- ① 輸入商社連動型 海外展示会出展 (IMEI社)
(商品在庫をシンガポールIMEI社内に確保)
- ② 会場内商品受注 → 翌日納品可能体制構築展示会
- ③ 東海エリア専用カタログ (TOKAI FOOD SELECTION) を用いて、東海エリアの商品及びエリア全体の魅力を訴求

納品確定後は、継続採用に向け、現地営業担当者活動

令和5年度 コンソーシアム事業活動④

量販店企画（シンガポール+米国）

シンガポール



米国（ハワイ）



実施要点

- ① 輸入商社連動型 量販店企画シンガポール実施（IMEI社）
(商品在庫を現地にて確保の上実施、期間中売場アレンジ可)
- ② PPIH社と共同で大規模プロモーション展開で東海を訴求

東海3県フェア実施後は、継続的商品定番展開に向け、
商品別売上データを基に、アフターフォロー実施

目次

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ

令和6年度 コンソーシアム事業計画（令和5年度課題と解決案）

想定される R5年度課題

課題1

国別施策において、選に漏れる事業者が発生する

↓
**東海エリア内の輸出を目指す事業者を
R5年度以上に、より数多く掘り起こす必要がある。**

課題2

連携事業者が均等に、事業参画メリットが享受出来ていない

↓
**事業実施主体を再度、見直す必要がある。
(各地方のヒアリングで、金融機関との連携強化が必要)**

課題3

選に漏れた事業者が、輸出挑戦を諦める懸念がある

↓
**事業者が積極的に参加しやすいプランを
ラインアップさせる必要がある。** (事業者負担も一考)

東海エリア 営業担当者配備のメリットを、もっと活用！

R5年度想定課題に対する解決案（R6年度）

解決案1

★視覚的PRを考慮し、量販店プランを充実を図る。（PPIH社）フェアを通じ、海外現地でのエリア知名度を向上させ、事業者が海外へ挑戦しやすい土壤をつくる

主要3ヶ国での東海3県フェア
(金融機関連携を強化し、各県内事業者に漏れなく周知徹底)

解決案2

★事業実施主体として各金融機関に参画頂き、協同事業計画案を策定

金融機関海外駐在連携プラン

(令和6年度は百五銀行様を予定：地域商社+地域銀行の座組を形成
ALL東海エリアでの事業推進を明確化)

解決案3

★国内に東海エリア連携合意済 海外バイヤーを招聘し、身近に食品輸出を体感してもらえるプランを用意。又、商流構築付き商談会を実施し、輸出障壁を下げる

バイヤー招聘海外商談会 (東海エリア招聘)

(事前に海外バイヤー要望を集約し、産地 事業者訪問も併用)

令和6年度は、令和5年度の活動をしつかり検証後、各施策をブラッシュアップさせ、
県別に金融機関との連携を深め、漏れなく事業参画者を募り、国別施策を展開し、
東海3県の食品輸出をサポートする。

令和6年度 コンソーシアム事業活動 事業実施体制（予定）

オブザーバー 東海農政局（事業サポート）

事業実施主体 ※赤字部分は令和6年度変更点

東海食品輸出コンソーシアム

（構成員）

- ・名鉄協商株式会社（地域商社・事務局）
- ・岐阜県食品輸出研究会（食品製造事業者団体）
- ・愛知県食品輸出研究会（食品製造事業者団体）
- ・三重三八会（食品製造事業者団体）
- ・三重県農林水産物・食品輸出促進協議会（食品製造事業者団体）
- ・あいちフィンシャルグループ（愛知銀行・中京銀行）（金融機関）
- ・十六銀行（金融機関）
- ・百五銀行（金融機関）

↑ コンサル、流通事業者、海外商社、
金融機関と連携して実施

連携事業者

- ・株式会社アグリグローバルデザイン（伴走支援等）
- ・名鉄ワールドトランスポーティング株式会社（国際物流）
- ・株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス
(米国事業)
- ・Imei (Exim) Pte. LTD (シンガポール事業)
- ・TODOKERU FOODS (タイ事業) (仮)
- ・農林中央金庫 名古屋支店 (事業参画企業募集)

↑ アドバイス、
事業者紹介等

支援機関

- ・J E T R O (名古屋・岐阜・三重)
- ・中小企業基盤整備機構 中部本部
- ・行政機関 (岐阜県・愛知県・三重県)
- ・あいちの農林水産物輸出促進会議

変更① 各県の金融機関が事業実施主体者として参画

変更② 地域商社 + 地方銀行の座組を形成し、ALL東海エリアでの事業推進を明確化

変更③ 地方銀行参画により、東海エリア内全事業者が参加出来る輸出プラットフォーム形成強化と情報提供体制強化

事業実施体制（令和6年度 基本構想案）

令和6年度（地域商社+地方銀行連携強化事業）

事業目標：東海エリア内において、全事業者が参加出来る輸出プラットフォームの形成強化

対象国

- ①シンガポール
+
②米国
+
③新規対象国 I
(金融機関選定国)
+
④新規対象国 II
(地域商社選定国)

地域商社

地方銀行

東海エリア内

輸出事業者

具体的な取組

- ①量販店企画
(メイン)
+
②海外展示会
+
③海外バイヤー招聘型
国内商談会
(商流確定型)



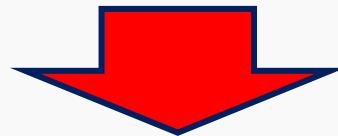
名鉄協商社員が
東海エリア全体の
営業担当として事業を
バックアップ！
(国別に半常駐)

東海エリアの食品輸出基盤構築へ（連携事業者 + 支援機関 + オブザーバー）

目次

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想**
- 6 まとめ

輸出プラットフォーム（東海食品輸出コンソーシアム）の 継続的な運営により、東海3県の加工食品等の輸出拡大 (品目毎の輸出戦略の構築と実行)



基本、アジア各国がターゲット

- ① 東海エリア版サプライチェーンマネジメント体制構築（エリア全体の活性化）
キーワード：継続的輸出
- ② 東海エリア産商品の輸出拡大（1次産業活性化 → 地方創生、雇用拡大効果）
- ③ 東海エリア内への情報発信（成功モデル共有化、地域全体の底上げ効果）
- ④ 名古屋港、四日市港、中部国際空港の活用（地域輸出拠点の整備）

目次

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ

今後も、東海食品輸出コンソーシアムを通じて、
東海エリア内地域優良產品（主に加工食品全般）にて、
新市場獲得や販促活動を通じて輸出拡大を図り、
又、東海エリア内の輸出を目指す事業者に対しても、東海エリア一体となって
課題解決を図っていきたい。
継続的輸出にもこだわり、地域密着完結型営業モデル構築に向けて尽力していく

